

レブンクル自然情報

カラーで自然情報を「礼文島のHP http://www.d1.dion.ne.jp/~ishida_h/index.htm」
「ゆうひの丘のHP <http://homepage1.nifty.com/seikanso/>」

初雪はまだでしょうか？

昨年は9月21日に利尻の山頂に雪を見ました。今年はいつだろうと気になって山頂の雲がきれいと利尻山を眺めるのですが、なかなか白くなりません。10月になっても雪が降りそうな急激な冷え込みが感じられません。でも6日には久種湖のほとりで雪虫が飛んでいるのを見かけました。湖にも南下するキンクロハジロ、スズガモ、カワアイサ、ヒドリガモなどが立ち寄っています。船泊の海岸にはミツユビカモメ、セグロカモメ、ウミネコの群が姿を現しました。ワシカモメやシロカモメ、ヒメウも混じっています。ちょっと気になるのは例年ですとセグロカモメと共にカモメも南下して来るのですが、その姿が見られません。気温や天候の影響でしょうか？雪が降ったり、虹が見えたりと、自然から目の離せない毎が続きます。五番地ではアキアジがたくさん釣れているようですね。イカの身も今年は厚く大きめのようです。身近な海や山の様子、魚やキノコの情報も待っています。

「やませの森」秋植樹2000年

10月14日(土)午後1時から
香深井緑が丘森林公園集合

里山作りに参加しませんか？

私たち礼文島自然クラブと共に、自分たちの植えた木が育ってゆくを見ていきましょう。

参加希望者は電話下さい。6-1089 宮本御結婚の記念や子供の誕生祝いに木を植えてみませんか？自分たちと共に育っていく木を礼文島に残しましょう。

自然観察会や勉強会に参加しませんか？

「自然クラブ」では会員も募集しています。

礼文町商工会のホームページ「ウルトラREBUN-10」
<http://www.dosanko.co.jp/ultrarebun/index2.html>
礼文島の面白情報満載、宿のホームページにも飛べます。

礼文島の撮影ガイド：<http://www.fujifilm.co.jp/sapporo/bunrei0006/index.html>



2000.1.25. 雪の中のカラス

ハシブトガラス・嘴太鳥

カラス類カラス科 L=57cm

礼文島で一番多いカラス、ハシボソガラスに比べてくちばしが太くて体も大きい。賢くて食べ物を奪うことに炊けているので、礼文島で一番危険な動物。この他にミヤマガラス、ミヤマカケス、ホシガラスが見られ、ワタリガラス、コクマルガラス記録もある。

キノコの観察会 2000年

10月8日、午後1時から緑が丘森林公園でキノコの観察会を行いました。ときどき雨の降る中でしたがたくさんのキノコが観察されました。たくさんありすぎて覚えきれものではありませんが、毎年ひとつずつでも記憶に残るキノコに出会えればいいと思います。今年、私の記憶に残ったのは大きなボリボリがたくさん採れたことでした。和名はオニナラタケだそうです。また今回見つけたキノコで名前のわかったキノコは45種類で、食べられるキノコは27種類ありました。

自然情報にご厚意ありがとうございました。
浜頓別町山田照子様

宇遠内、永遠に美しく

礼文町民の方、礼文の自然を愛する人たちに取り急ぎご報告します。10月5日に見て来た、香深井—宇遠内間の町道工事のことです。岩を削り残土を谷へ落とし、国立公園特別保護地区は惨憺たる風景に変わっていました。具体例を1つあげますと香深井から峠を越えて、宇遠内の集落にほど近い所に私たちが「宝の山」と読んでいた岩山があります。エゾノハクサンイチゲやレンクスユキソウ、チシマキンレイカ、リシリソウなどがばらまかれた宝石のようにたくさん咲きます。希少種のフタナミソウもあり礼文島で唯一歩道から観察できる場所でもありました。心配していたフタナミソウの付いていた岩は削られてしまったらしく、葉を見つけることはできませんでした。その谷側は土砂で埋まって採石場跡のような風景です。ここは昨年もかなり崩れた所ですが、今後も手を付けたことで余計にくずれやすくなったことが心配です。

大雪山が「神々の遊ぶ庭」なら礼文島西海岸は標高は低くてもやはり「神々の領域」です。人は本来手を付けてはいけない場所、そこに住む人はそれを許された選ばれた人たちなのではないでしょうか。人間はそこに住まわせてもらっているという謙虚な気持ちを持ってしまおうとどうなるのでしょうか。宇遠内の山は怒っていると私は感じました。道の幅を広げることが宇遠内に住む人の命を守るのにどうしても必要なことならば、重機を入れず、時間をかけて自然にできるだけダメージを与えないように配慮した工事方法を選択することは本当に不可能だったのでしょうか。今の宇遠内はとても国立公園特別保護地区の風景とは思えません。それはそれを管理する環境庁の存在意義をも問う風景です。私たちはもはや掛け替えの無いものを失ってしまったのかもしれない。でも今からでも自然保護官を始め一人でも多くの人にこの風景を見てほしいと私は思っています。傷ついた山肌はたとえ以前の花園を知らない人の心にも多くのものを訴えると思います。そしてこれからの礼文島を語っていききたいのです。

今後の道の管理について

入り口に「これは歩道です。車の乗り入れは自然公園法に違反する行為で、取締の対象になります。」と明記した大きな看板を立てる必要があると思います。鍵を貸してもらえらるからとか知り合いがいるからとかで、竹の子採りや茸狩りなどで車で入ることはくれぐれも謹みましょ。この道は宇遠内の人たちの緊急時のために広く整備されたのです。また削って広げた道はもろく、観光客のバイクが入ってくると事故の危険があります。24時間の監視カメラで出入りを記録したらどうでしょうか。違反者は警察に取締をお願いしたいです。これ以上自然を壊さないためにこの道の利用の仕方をみんなで考えていきましょう。

数年前からこの道の工事には私たちは反対をしてきました。強く反対しきれなかったのはやはり人の暮らしがそこにあるからです。また同じ島に住む者として役場建設課や宇遠内の知り合いの人々とぶつかることは気の重い事でもありました。今年森林管理署と環境庁の許可が出た時点で、「もうしょうがない」とあきらめてしまいました。それが早すぎたと今は深く反省しています。

あの道は実は礼文島民だけのものではありません。礼文が好きで十年来通っている人。一年に何回も来る人。あの道はそんな人たちも愛した道でした。そんな人たちの意見を私たちは「よそものに何がわかる」とつっぱねずに真摯に受けとめていかなければと思います。礼文島西海岸の花園は島民の誇りだけでなく、日本中の人々が共有する「宝物」なのです。

10月7日 杉田美野里

9月の自然日誌

- 4日 晴れ 利尻くつき 礼文岳登山 オオヤマサギソウ
- 5日 晴れ 快晴 利尻見えた。庭：カンタン？
- 6日 曇り時々雨 船泊湾：シギ、アブラガヤ、金田岬：ゴマフアザラシ
久種湖：シギ、ツバメ、カワラヒワ
入舟：ツバメ、ベニマシコ、カワラヒワ
晩雨：シギの音が聞こえる。
- 7日 曇り、アキアジ二本上げた-鹿川
- 8日 晴れ、アカタテハ、クサキリ？コエゾゼミ、エゾチッチゼミ、ミヤマガマズミ実、ナナカマド実、
- 11日 香深井エゾリンドウ、ハネナガキリギリス 入舟カンタン鳴いている。
- 12日 晴れ、利尻くつきり、中秋の名月 奮部沖イルカ？20頭以上の群、キアシシギ1
- 13日 曇り オオモンシロチョウ、カラスアゲハ捕獲
- 14日 雨のち曇り 利、金田岬アザラシ9頭-優ちゃん
- 15日 曇りのち晩になって雨、利尻見えた。
香深井：ハナピラタケ、ホウキタケ、アカモミタケ、マクキヌガサタケ幼菌-湯田
香深井：冬虫夏草オオセミタケ、ハラタケ
- 18日 雨のち曇り時々晴れ、風強い、波ある。
礼文林道タカネナナカマド実、
桃岩展望台エゾノコンギク、コモチイワレンゲ
金田岬アザラシ数頭、五番地アキアジ釣れる。
- 19日 曇り、幌泊オオセグロカモメ死体-優ちゃん
- 21日 晴れ、パンケ沼泊、星空綺麗
- 22日 晴れ、利尻綺麗、稚内公園星空綺麗
- 26日 雨、センダイムシクイ死体-内路小・松田
- 27日 雨、利礼航路欠航
- 28日 雨のち晴れ
久種湖キンクロハジロ、マガモ、オカヨシガモ、オオホシハジロ、ヒドリガモ、オシドリ、
- 29日 晴れのち晩雨
- 30日 晴れ、星綺麗